

残暑がきびしいですが、朝夕等は秋風を感じるこの頃です。
夏のおつかれが出やすい時期ですので、みなさまご自愛ください。

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」第 145 号をお届けします。
新着情報も多数ございますので、公文協ご担当者様におかれましては、
ぜひご所属団体、施設内で情報共有をいただけますと幸いです。

※本メールマガジンのメールアドレスは配信専用です。
このメッセージに返信しないようお願い致します。

----- 目 次 -----

【1】 全国公文協からのお知らせ：

全国アートマネジメント研修会／年会費の予算確保のお願い／
公演企画 Navi／Navi アーカイブ視聴／制度保険

【2】 ピックアップ：

文化庁 令和 6 年度の概算要求が公開／
文化庁「文化芸術活動に関する法律相談窓口」開設／
文化庁 文化芸術教育の充実・改善に向けた検討会議（第 2 回）

【3】 会員等からのお知らせ：

昭和音楽大学 アートマネジメント人材育成講座／
(株)パストラーレ チケット販売システム・施設予約システムを
「地方自治情報化推進フェア 2023」に出展／ITEAC2023JAPAN

【4】 連載：広報について考える～支援員派遣事業より～（第 2 回）

～広報・マーケティングの理論から実践へ～

【5】 助成等に関する情報

【1】 全国公文協からのお知らせ

=====

★全国アートマネジメント研修会
～今年度の開催方法について～

=====

今年度の全国アートマネジメント研修会は、
オンライン配信と対面ワークショップ（少人数制）で行います。

◎オンライン配信プログラム

配信期間：令和6年1月中旬～3月中旬頃
申 込：上記期間中に申込フォームから登録
※プログラム内容は、12月頃までに公開します。

◎対面ワークショップ（2講座の開催を予定）

開催時期：令和6年1月～2月頃
会 場：東京都内
申 込：令和5年秋以降開始

▼ 詳細が決まり次第、全国公文協のウェブサイトへアップします ▼

<https://www.zenkoubun.jp/training/art.html>

【公開収録のご案内】

上記オンライン配信プログラムの公開収録を行います。
ご興味のある方はぜひご参加ください。

◎プログラム名：

「劇場を開く、市民と繋がる、地域を創造する。
—劇場のコーディネート機能を開拓する—」

開催日：令和5年10月31日(火)
会 場：東京都中小企業会館（東京都中央区銀座2-10-18）
定 員：30名（申込先着順）
申込期間：10月3日(火)～定員に達し次第受付終了

▼ 詳細は近日中に全国公文協ウェブサイトへアップします ▼

<https://www.zenkoubun.jp/training/art.html>

=====

★全国公文協 正会員・準会員

～年会費の予算確保のお願い～ 〈再掲載〉

=====

日頃より、当協会の事業および運営にご理解、
ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当協会の令和6年度の会費は、本年度と同様、28,000円です。
財政状況が厳しい折、大変恐縮ですが、
引き続きのご加入と来年度会費の予算確保をしていただきますよう、
よろしくお願い申し上げます。

▼ 詳細は全国公文協のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.zenkoubun.jp/about/pdf/r6kaihi.pdf>

=====

★新規公演企画情報を公開しました

「公演企画Navi」をご活用ください！

=====

公演企画Naviは、劇団、アーティスト、制作会社等の
最新の公演企画情報を紹介し
全国の公立文化施設の自主事業の企画に役立てていただくためのサイトです。
全国公文協の会員様は、会員IDとパスワードでログインいただくと
公演費用等の詳細情報もご覧いただけます。

2023年9月、最新の公演企画情報を公開しました。
ぜひご活用ください（利用無料）。

▼ 公演企画Navi ▼

<http://kouenkikaku.jp/>

また、作品掲載をご希望の団体様は
「掲載募集要項」をご参照のうえ、お申込みください。

▼ 掲載募集要項はこちらをご覧ください ▼

<http://kouenkikaku.jp/order/bosyuyoko.pdf>

=====

★公演企画オンラインプレゼンテーション

10月31日までアーカイブ視聴可能です

=====

2023年9月14日に実施した
「公演企画オンラインプレゼンテーション」の様子を
10月31日まで下記URLで公開しています。
公演企画Naviに掲載されている企画を
各団体がプレゼンテーションしています。
自主事業の企画選定のご参考にぜひご覧ください。

▼ 視聴URLはこちら ▼

<https://youtu.be/7DlJCga5yLQ>

=====

★公文協制度保険について

～令和6年度お見積りの発行～

=====

いざという時に役に立つ、全国公文協の保険ですが、
2024（令和6）年度の保険料お見積りを8月25日より
「制度保険webサイト」にてご確認いただけます。

《印刷手順》

1. ID・パスワードを入力してマイページへログインしてください。
※ID・パスワードは2月に保険の手引に同封してお送りしているものです。
2. マイページの「2024年度見積書発行」をクリックしてください。
3. 現加入内容の見積書または試算した見積書が印刷できます。

▼ 制度保険webサイトはこちら ▼

<https://zenkoubun-hoken.net/>

▼ 制度保険のお問合せはこちらまで ▼

見積、保険の内容について：芸術の保険協会（TEL：03-6712-6219）
ID・パスワードについて：全国公立文化施設協会（TEL：03-5565-3030）

【2】ピックアップ

★文化庁 令和6年度の概算要求が公開されました

8月30日に、令和6年度文化庁概算要求が公開されました。要求・要望額は、前年度より27.2%多い約1,350億円で、「グローバル展開やデジタル化などによる文化芸術活動の充実」のうち新規項目として「現代的課題に対応した劇場・音楽堂等の総合的な機能強化の推進」として45億円、「劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業」として20億円等の要求が盛り込まれました。

ほかに「文化芸術のデジタル基盤強化・活用促進事業」等も新規項目として要求が組み込まれています。

▼ 詳細は文化庁のウェブサイトをご覧ください ▼

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/yosan/pdf/93934601_01.pdf

★文化庁「文化芸術活動に関する法律相談窓口」開設

9月1日、文化庁は「文化芸術活動に関する法律相談窓口」を開設しました。安心・安全な環境で文化芸術活動が行えるよう、契約や活動に関係して生じる疑問やトラブル等について、弁護士が相談に対応するものです。

相談は文化庁ホームページ内に設置する相談受付フォームにて受付けています。

▼ 詳細・相談受付はこちらから ▼

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunka_gyosei/kibankyoka/madoguchi/index.html

=====

★文化庁 文化芸術教育の充実・改善に向けた検討会議
～第2回が開催されました～

=====

8月28日、文化芸術教育の充実・改善に向けた検討会議の
第2回が開催され、文化芸術教育の充実・改善方策等について議論されました。

▼ 詳細・配布資料はこちらを参照ください ▼

https://www.bunka.go.jp/koho_hodo_oshirase/hodohappyo/93929701.html

【3】会員等からのお知らせ

=====

★昭和音楽大学「実演舞台芸術におけるビジネスモデルを構築する」
～ポスト・コロナ時代のためのアートマネジメント人材育成 Vol.2～

=====

ポスト・コロナ時代の実演舞台芸術には
最新テクノロジーを活用した新たな制作方法が求められています。
本講座では、最先端で活躍する専門講師陣と共に、
新たなビジネスモデルの構築を考えます。

各コースとも、全て無料でご受講いただけます（要事前申込・定員制）。
ぜひ、ご参加ください。

◎A コース 「実演舞台芸術のこれからの姿と社会実装」
オンライン講座 全4回（10/20、11/8、11/30、12/6）

◎B コース 「実演舞台芸術の制作過程におけるオンライン導入
～オペラ《愛の妙薬》の演出事例に学ぶ」
オンライン見学 （10/1、10/6。講師によるレクチャー付き）
オンライン講座「制作スタッフが学ぶ～オンラインによるオペラ演出」（12/12）

▼ 詳細・お申込は以下をご参照ください ▼

https://event.tosei-showa-music.ac.jp/newbusinessmodel_2023/

=====

★(株)パストラーレ チケット販売システム・施設予約システムを
「地方自治情報化推進フェア 2023」に出展します

=====

(株)パストラーレ (賛助会員) では、
チケット販売システム【いつでも発券】／施設予約システム【いつでも貸館】を
地方自治情報化推進フェア 2023 に出展します。

チケット販売システム／施設予約システムのご説明や
デモ、導入事例の紹介を行いますので、ぜひご来場ください。

◇公式 HP : <https://fair.j-lis.go.jp/>

◇日時 : 10月5(木)9:30~17:30、6日(金)9:30~17:00

◇会場 : 幕張メッセ 展示ホール9~11

▼ お問い合わせはこちらまで ▼

株式会社パストラーレ <http://www.pastorale.jp>

mail : contact-XXX-@pastorale.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

TEL : 03-3320-6200 (フェア担当)

=====

★ITEAC2023JAPAN

(劇場技術・建築国際会議) ご案内

=====

劇場技術・建築国際会議 : ITEAC (ITEAC) は、
舞台芸術をつくり体験する場所について、劇場にかかわる
全ての技術・建築を支える世界的なフォーラムです。

「ITEAC 2023」では、「環境の持続可能性」「デジタル改革」
「地域社会への貢献」の三つをテーマに各セッションを展開します。

- ・第一部 : トップランナープレゼンテーション
- ・第二部 : 国際的な劇場シーンから今学ぶべきサステナブルな情報とともに、
日本が誇る伝統芸能が地域コミュニティに果たしてきた役割について、特別企画をお届けしま
す。

期間 : 2023年9月19日(火) 14:00~19:00 (予定)

会場 : 国立能楽堂 大講義室

<主催>

ITEAC2023JAPAN 実行委員会

一般社団法人日本劇場技術者連盟

<後援>公益社団法人全国公立文化施設協会、ほか

▼詳細はこちらをご覧ください▼

https://www.atpress.ne.jp/releases/368857/att_368857_1.pdf

【4】新連載： 広報について考える～支援員派遣事業より～（第2回）

全国公文協では、劇場・音楽堂等に、自主事業の企画・実施、施設の管理・運営等に関する指導助言を行う専門家(支援員)を派遣し、劇場・音楽堂等における企画・運営力等の向上を図る

「支援員の派遣」事業を実施しています。

本連載では、広報に関する支援事例をひもとき、支援を受けたことで施設の企画・運営がどのように変化したかを紹介します。

第2回は大阪府の茨木市市民総合センター（クリエイトセンター）の事例です。

■□■ 第2回 広報・マーケティングの理論から実践へ ■□■

◎課題と支援希望内容

企画制作について学ぼうちに、この企画を必要とする人に、効果的に届けるためにすべきことは何かを考えるようになった。新しい状況やニーズ、各種情報ツールへの対応等のほか、現実的なスキルの習得も必要と感じ、成果やビジョンを効果的に伝えるコミュニケーション戦略に重点を置いた広報についての支援をお願いした。

◎支援内容

事業企画関係職員9名が参加し、座学、ワークショップ、研究発表を通して広報全般について学んだ。最初に文化事業の社会的役割や、広報活動における心構えなどについて講義を受け、魅力的で楽しいこと、伝えずにはいられないことを伝えていくという根本的な考え方を共有した。

ワークショップでは「自分が面白くできる仕組み」についてアイデアを出し合い発表。情報誌の内容を見直し、公演案内だけでなくアーティストの紹介ページを増やす等の意見も聞かれた。また、他館のSNS分析に基づき、意識すべきポイン

トや運用、集客につながった事例や告知以外の投稿内容、投稿時間について助言を受けた。

◎支援を受けて

公共施設として取り組むべき広報・マーケティングについて理論的に学ぶ機会となった。ワークショップや発表を通して、参加メンバーや世代による考え方の違いを認識できたことも有意義だった。今後は財団全体で組織的に広報活動に取り組めるようなシステムを構築し、各ステークホルダーに向けた広報の質・量を高めていく。

具体的に、情報誌については目的や意義に立ち返り、紙面割り付けや綴じ方向の見直しも含めて協議を続けている。SNSについては担当を決め、発信のタイミングや内容を見直した。宣伝だけでなく、日常をイラストにするなど工夫しフォロワー数を増やしている。後パブ（事後広報）も重視し、次につながる反省と担当者の思いを facebook に残すようにした。出演アーティストから喜ばれ、励みになっている。

※令和4年度の支援員派遣事業については、以下にまとめて報告しています。
ぜひご覧ください。

https://www.zenkoubun.jp/publication/pdf/afca/r04/r04_haken.pdf

【5】 助成等に関する情報

現在募集中の助成・活動支援等に関する情報を紹介します。
そのほか締切まで期間のあるものは公文協ウェブサイトにも掲載しております。
あわせてご覧ください。

<https://www.zenkoubun.jp/support/grant/index.html>

★☆☆ 助成情報【 新規掲載 】 ★☆☆

=====
★野村財団 音楽部門 助成
(10月2日締切)
=====

若手芸術家の育成および
芸術文化の国際交流を目的とする活動を助成します。

▼ 詳細は野村財団のウェブサイトをご覧ください ▼

https://www.nomurafoundation.or.jp/culture/cu_koubo/music_gr01.html

=====

★日本室内楽振興財団 助成
(10月31日締切)

=====

各種室内楽の演奏活動(原則として2重奏～9重奏で声楽は対象外)や
室内楽に関する調査研究、教育普及活動、
室内楽の振興、啓蒙普及的意義のある活動等に対し、助成が行われます。

▼ 詳細は日本室内楽振興財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://jcmf.or.jp/about-jcmf/subsidy/>

★☆☆ 助成情報【再掲載】 ★☆☆

=====

★三井住友海上文化財団「地域住民のためのコンサート」
開催地募集(9月29日締切)

=====

市町村が所有する公立文化ホール等において、
都道府県・市町村と財団および指定管理者の共同主催で、
質の高いクラシックコンサートを提供する事業です。
コンサート開催ノウハウの少ないところでも、
財団職員によりノウハウ提供が行われます。
また、オプションとして地域の人々と出演者の交流プランもあります。

申込者は市町村または市町村教育委員会で、
都道府県知事または教育長の推薦が必要となります。

▼ 詳細是三井住友海上文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.ms-ins-bunkazaidan.or.jp/concert/venue/>

=====

★地域創造 地域の文化・芸術活動助成事業 ほか
(いずれも 9 月 30 日締切)

=====

◎地域の文化・芸術活動助成事業

公立文化施設で実施する音楽・演劇・ダンス・伝統芸能・美術等の
自主事業に対して助成が行われます。
創造プログラム、連携プログラム、研修プログラムなど。

◎地域伝統芸能等保存事業

地方公共団体等が実施する、各地域固有の伝統芸能等の
記録・保存・継承事業に対して助成が行われます。
地方フェスティバル事業、映像記録保存事業など。

▼ 詳細は地域創造のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.jafra.or.jp/docs/10474.html>

=====

★関西・大阪 21 世紀協会 日本万国博覧会記念基金
助成事業 (9 月 30 日締切)

=====

国・地方公共団体を除く公益的な事業を実施する団体が行う
「国際文化交流、国際親善に寄与する活動」等に助成が行われます。
複数年度助成事業と、単年度助成事業があります。

募集説明会は、大阪、福岡、東京の 3 カ所で開催されます。

▼ 詳細は関西・大阪 21 世紀協会のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://www.osaka21.or.jp/jecfund/information/>

=====

★セゾン文化財団 現代演劇・舞踊対象 公募プログラム
「創造環境イノベーション」
(9月21日申請書交付申込み締切、10月5日提出締切)

=====

現代演劇・舞踊界が現在抱えている課題を明らかにし、
その創造的解決を目指す事業に対する助成プログラムです。
創造環境で新たに必要とされる取り組み、
舞台芸術の価値をより多くの人々に理解してもらうための取り組み、
顧客拡大策の開発などが対象で、効果検証できることが重視されます。

▼ 詳細はセゾン文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<https://www.saison.or.jp/application>

=====

★朝日新聞文化財団 芸術活動への助成
(10月31日締切)

=====

公益法人や非営利団体等が行う音楽分野、美術分野の
プロおよびプロを目指す芸術家が出演する事業に助成されます。
音楽分野の対象事業は、クラシック音楽、オペラ・バレエ、
邦楽（日本の伝統音楽）、能・文楽・歌舞伎などの公演です。

▼ 詳細は、朝日新聞文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://www.asahizaidan.or.jp/grant/grant01.html>

=====

★全国税理士共栄会文化財団 助成
～地域文化の振興をめざして～ (10月31日締切)

=====

地域における芸術活動やその人材の育成、
地域における伝統芸能の保存やその後継者の育成を図る活動に
努力している、個人または団体の活動に助成されます。

▼ 詳細は、全国税理士共栄会文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<http://www.zenzeikyo.com/assist/index.html>

=====

★三菱 UFJ 信託地域文化財団 助成事業
(11月30日締切)

=====

地域文化の振興に資する音楽公演や演劇公演、
伝統芸能の伝承と保存、後継者の育成を図るための公演等に助成されます。

▼ 詳細は三菱 UFJ 信託地域文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼
<https://mut-tiikibunkazaidan.or.jp>

★☆☆ 助成情報【 地域限定 】 ★☆☆

=====

★アーツカウンシル東京 第2期 芸術文化魅力創出助成
(9月29日締切)

=====

東京都内において実施される、多くの団体や参加者がともに作り上げる
多様なジャンルのフェスティバルやアートプロジェクト等の創造活動、
東京の魅力として発信力・持続力のある革新的なプロジェクト等の
経費の一部が助成されます。

▼ 詳細はアーツカウンシル東京のウェブサイトをご覧ください ▼
<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/grant-for-artistic-city/60976/>

=====

★アーツカウンシル東京 スタートアップ助成
10月19日(木) 18:00 締切

=====

令和5年度第3回「スタートアップ助成」
東京の芸術シーンで活動を展開していこうとする新進の芸術家や芸術団体が
チャレンジする新たな芸術創造活動を助成します。

<https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/startup-grant-program/61337/>

※東京芸術文化創造発信助成、芸術文化による社会支援助成、
地域芸術文化活動応援助成は令和6（2024）年度からオンラインによる申請に変更予定です。

=====

★岡田文化財団 公募助成
（10月31日締切）

=====

三重県の伝統工芸活動及び芸術・文化の振興・普及を図り、
三重県における文化の地域発展に積極的活動を行っている
団体・個人に助成します。
原則として三重県内で実施される活動・公演が対象です。

▼ 詳細は岡田文化財団のウェブサイトをご覧ください ▼

<https://system.okadabunka.or.jp/login/applications/bosyuyoukou.html>

★★★ 編集後記 ★★★

全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」2023年度6号
(通巻第145号)を最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今後、全国公文協メールマガジン「情報フォーラム」で
取り上げてほしい内容や、「会員等からのお知らせ」で告知したいこと、
他館に質問したいこと、共有したい情報などがありましたら、
ぜひ情報をお寄せください。

この場が皆様の情報交換の場として活用されることを期待しています。

また、本メールマガジンは、どなたでもご購入いただけます。

(申込先：<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>)

劇場・音楽堂等の運営に携わっている方やご興味をおもちの方に、
ぜひ、本メールマガジンをご案内ください。

▼ ご意見・ご感想、各種ご連絡・お問い合わせはこちらまで ▼

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

▼ メールマガ配信のお申込みはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/magazine/index.html>

▼ メールマガ配信先アドレスの変更はこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/change.html>

▼ メールマガ配信停止の手続きはこちらから ▼

<https://www.zenkoubun.jp/form/cancel.html>

◎公演企画 Navi⇒ <http://kouenkikaku.jp/>

◇◇ 公益社団法人 全国公立文化施設協会 ◇◇

〒104-0061

東京都中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館 4階

TEL：03-5565-3030 FAX：03-5565-3050

E-mail：bunka-XXX-@zenkoubun.jp (※ -XXX-を削除したアドレスに送信してください。)

URL：<https://www.zenkoubun.jp>
